

編集方針

当社は、CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）に対する考え方や取組状況を取りまとめたCSR報告書を昨年初めて発行し、企業活動により影響を受ける方々（ステークホルダー）とのコミュニケーションツールとして使用してきました。

今回発行するCSR報告書は、ステークホルダーの皆さまからいただいたご意見等を踏まえ、以下の編集方針に基づき作成しました。

■ 報告範囲

九州電力株式会社及びグループ会社

■ 報告期間

2006年4月1日～2007年3月31日（一部対象期間外の情報も記載しています。）

■ 参考としたガイドライン

GRI「サステナビリティ・リポーティング・ガイドライン」(G3)

● 本報告書以外の主なCSR情報開示媒体

本報告書は、ステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションツールとして、まず読んでいただき、そしてご意見をいただけるよう、GRIガイドラインを参考に、ステークホルダーの皆さまの関心が高く、かつ九電グループの経営に対する影響が高いものを記載するよう努めています。

このため、詳細な情報等については、以下の媒体等で開示しています。

■ 当社ホームページ	http://www.kyuden.co.jp	詳細な環境情報やIR情報をはじめ、原子力情報や地域・社会との共生活動情報、技術開発情報などを掲載しています。
■ 環境アクションレポート	http://www.kyuden.co.jp/environment_index	2006年度の詳細な環境関連データや活動実績を記載し、公表しています。
■ 有価証券報告書	http://www.kyuden.co.jp/ir_irdate_index	詳細な財務関係情報を金融庁へ報告するとともに、公開しています。（法定資料）
■ コーポレート・ガバナンス報告書	http://www.kyuden.co.jp/ir_irdate_index	企業統治に関する詳細情報を記載し、証券取引所へ報告するとともに、公開しています。
■ アニュアルレポート	http://www.kyuden.co.jp/ir_irdate_index	詳細な財務関係情報をはじめ、CSRへの取組みなど企業活動の概要を記載し、公表しています。

● 掲載したGRIガイドライン指標 GRIガイドライン対照表ホームページ http://www.kyuden.co.jp/csr_index/

1 戦略及び分析	1、2	経済 (EC)	1、8	製品責任 (PR)	1、5、8
2 組織のプロフィール	1～8、10	環境 (EN)	1、3～6、8、10、11、16、18～22、29、30	労働慣行と労働条件 (LA)	1、4、7～9、11～13
3 報告要素	1～6、13			人権 (HR)	3、4、7
4 ガバナンス、コミットメント及び参画	1～4、8、9、11、16、17			社会 (SR)	1、3、4、7

■ 発行時期

前回：2006年6月 今回：2007年6月 次回：2008年6月（予定）

■ 「九州電力CSR報告書2006」に関するアンケート結果

（対象：2006年6月19日～2007年5月31日：全602件）



■ 作成部署・お問合せ先

九州電力株式会社 総務部CSRグループ
 〒810-8720 福岡市中央区渡辺通2-1-82
 TEL/FAX 092-726-1564 E-mail csr@kyuden.co.jp

□ 免責事項

本報告書には、九州電力及びグループ会社の過去と現在の事実だけでなく、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境に関する前提条件の変化などに伴い変化することにご留意ください。

目次

九州電力
CSR報告書
2007

編集方針	1	九州電力の思い	5
目次	2	経営ビジョン・行動憲章	6
トップメッセージ	3	ハイライト	7

お客さまを原点とした事業展開

エネルギーセキュリティと地球環境問題	10	お客さま満足向上に向けた取組み	15
供給信頼度の維持	13		

経営マネジメント

コーポレート・ガバナンスの強化	19	CSRマネジメントサイクルの確立	20
リスクマネジメント	20		

CSRへの取組み

2007年度CSR行動計画	21	2006年度CSR報告書アンケート結果	22
---------------	----	---------------------	----

コンプライアンス経営

コンプライアンス向上への取組み	23	個人情報保護など情報セキュリティ確保に向けた取組み	27
コンプライアンス違反事例とその再発防止等の取組み	26	CSRに配慮した資材・燃料調達の実施	28

情報公開とコミュニケーション活動

情報公開推進体制の整備・充実	29	IR活動の推進	31
非常災害時・緊急時の広報体制強化	29	コミュニケーション活動の充実	31
原子力情報の適宜・適切な発信	30		

環境活動

環境経営の推進	33	循環型社会形成への取組み	39
事業活動と環境活動効果、負荷の状況	35	地域環境との共生	40
地球環境問題への取組み	37	社会との協調	41

人権の尊重と労働環境の整備

人権の尊重	43	高齢者・障がい者の雇用促進	45
男女共同参画の推進	43	従業員の意欲・能力の向上	45

安全第一主義の取組み

労働安全衛生の取組み	47	原子力発電の安全確保	49
公衆安全への取組み	48		

地域・社会との共生活動

地域・社会共生活動マネジメント	53	従業員が行う共生活動への支援	58
地域との協働による共生活動の展開	53		

経済性報告

経営目標	59	経営効率化計画	61
2006年度決算概要	60	環境会計	62

九電グループにおけるCSRへの取組み

第三者評価	69	展示/PR施設	71
		会社概要	72